



秋桜

ミルクティー



——— 占い ———

花びら占いをしても油断ならないわたし
あなたがむこうを向いているすきに

スキ

スキ

スキ

ダイスキ

キラいなんてありません

運命

星空のきらめき
小鳥のささやき
森のやすらぎ
この世はやさしさにあふれている

あなたの運命よ
めぐりめぐれ
最後にわたしに巡り会うように



秋桜

「ここにいるから」
草むらからあなたに呼びかける

視線を秋桜と同じにして
間近で揺れる花を手のひらにおさめる

秋桜の間から見えるあなた
花を踏まないようにと
やさしい顔でこちらに向かってくる
そんなあなただから大好き

毛糸

赤い糸をたどる
わたしからはじまるこの糸
どこまでもどこまでも

やさしい赤は幸せにつながっている
はるかはるか
ずっと向こう
この糸は誰につながっているの

タンポポ

ありふれたやさしさ

ありふれた誠実さ

ありふれた性格

だけど

そこに特別がある

ありのままのわたしでいられる

あなただから特別になる

波紋

そっと水面に触れる
いくつもいくつも
あらわれる波紋
どこまでも広がっていく

あなたのところに
この指先が触れるたび
やさしい色を吹き込むことができたなら

影

あなたが困ったときはそっと手をさしのべよう
哀しいときは傍らで涙が乾くのを待とう
さながらわたしはあなたを守るナイト

いつもあなたの一番近くで
気づかれないようにそっと佇みながら
あなたの幸せを願う

恋におちて

ぼんやりととらえどころのない気持ち
それはあたたかいマシュマロのよう

わたしはそれをそっと手で包む
いまはまだ小さなこの想いは
いつかところに広がっていく

秋桜

<http://p.booklog.jp/book/58603>

著者：ミルクティー

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/ishity/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/58603>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/58603>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパー（<http://p.booklog.jp/>）

運営会社：株式会社ブックログ